

共に成長してきた安心のパートナー

ネットプロテクションズの事業拡大に伴うさまざまな要件に積極的に対応



株式会社ネットプロテクションズ

業界

フィンテック

“ Lumenは外資ですが、日本の心を持ってサービスしてくれます。カスタマイズにも極めて柔軟に対応してくれますし、気軽に何でも聞いて、的確に答えてくれるので安心して長くお付き合いできています。

— 株式会社ネットプロテクションズ
取締役CTO
鈴木 史朗氏



Net Protections

課題

- セキュアな決済インフラとして24時間365日の稼働が大前提
- インフラに強いエンジニアの採用と育成は困難
- エンジニアをアプリケーション開発に注力させる

ソリューション

- Lumen マネージドプライベートクラウド
- Lumen アドバンスドマネージドサービス
- Lumen AWS Cloud Connect
- Lumen インターネットサービス

成果

- 複雑なニーズや突発的な変更要件に的確に対応
- 日々の運用やメンテナンスにかかる社内負担を大幅に省力化

お客様

テクノロジーを活用して新たな信用を創造するクレジットテックのパイオニア企業

株式会社ネットプロテクションズ（以下、ネットプロテクションズ）は、国内 BNPL 決済サービスのパイオニアであるとともに、BtoC 取引向け国内 BNPL 決済サービス市場におけるリーディングカンパニーです。高い技術と豊富な実績に基づいた与信とオペレーションにより、あらゆる商取引を安心、安全、そしてスムーズに実現する後払い決済を提供しています。

ネットプロテクションズは2000年に創業し、2021年に東京証券取引所第一部市場に上場しました¹。以下は提供しているサービスの一部です：

- BtoC通販向け決済「NP後払い」
- BtoB向け決済「NP掛け払い」
- BtoC向け会員制決済「atone（アトネ）」
- 台湾向け決済「AFTEE（アフティー）」

2020年度、ネットプロテクションズの年間取扱高は4,300億円を超え（前年比116%）、年間ユニークユーザー数は1,580万人（前年比109%）を数えます²。



課題

平均20万件／日のクリティカルなトランザクション

ネットプロテクションズは、EC事業者をメインターゲットに、「NP後払い」サービスを提供しています。このサービスを利用する通販事業者は、未回収リスクを保証してもらえる上に、請求から督促、入金のプロセスをすべてネットプロテクションズにアウトソースし、顧客に後払いで支払ってもらえるようになります。顧客にとっても、商品が届いてから全国のコンビニや銀行、郵便局、またオンラインでPCやモバイル決済で支払える安心感から、購入のハードルが下がるサービスで、利用者は飛躍的に増えています。

いまでこそ約7万6000の加盟店が導入し、年間流通総額が約4300億円超に達するサービス（2021年3月時点）ですが、開始当初は小規模なものでした。当時は、自社でデータセンターを運用することは現実的でなく、インフラのアウトソーシングを検討することになりました。そこで選定したのがLumenでした。Lumenのデータセンターとマネージドサービスを契約し、24時間×365日の稼働とインフラ運用の省力化を実現。以来、事業が拡大を続ける中、Lumenとネットプロテクションズは共に成長してきました。

Lumenで稼働しているのは、後払い決済サービスの根幹です。ネットプロテクションズはパブリッククラウドも利用していますが、“絶対に落とさない”部分はLumenのプライベートクラウドに集約。クリティカルなシステムを、両社は約20年間共に運用し続けてきました。現在、そのトランザクション数は年間で約6600万件に達しています（2021年3月時点）。

脚注：

1. 上場は株式会社ネットプロテクションズホールディングス
2. <https://corp.netprotections.com/news/press/2021/0630>

ソリューション

マイグレーションや国際基準対応にもこたえる

20年に及ぶパートナー関係の中で、さまざまな出来事がありました。その中で最も印象的だったのは、クレジットカード業界の国際セキュリティ基準であるPCI DSSへの準拠です。ネットワーク構成を含めた見直しが必要になり、大きな変更を余儀なくされました。毎年監査を受ける必要があり、一過性の対応でしのぐこともできません。ネットプロテクションズにとって初めてであるだけでなく、Lumenのエンジニアも“お客様のネットワークをPCI DSS準拠のものにする”という要件に対応したことはありませんでした。

困難なチャレンジでしたが、両社は要件を充たすために密に連携し、大がかりな変更に対応。ポリシー、プロセス、ネットワーク、ソフトウェア、そしてセキュリティ管理など、さまざまな要件をすべて充たすことができました。初期に完璧な対応をしたことで、毎年の監査も大過なくクリアできています。

大規模なマイグレーションも何度か経験しました。その際には、24時間365日の常時稼働が必要なデータベースも移行対象になるため、繊細な作業が求められます。Lumenはバックアップのやり方や並行稼働時の安定運用、システム切り替え時の差分データの扱いなどを的確にサポートし、スムーズな移行を実現しています。

Lumenのお客様占有インフラで構成するプライベートクラウドは、このような個別要件にも柔軟な対応が実現可能となります。



私たちが事業を伸ばせたのは、ITインフラをお任せして事業に集中できたためでもあります。今後は、未知の領域にチャレンジすることになりそう。その際にも、一緒に経験を重ねてノウハウを蓄積し、これまでと同様に、共に成長していきたいです。

— 株式会社ネットプロテクションズ
取締役CTO
鈴木 史朗氏



Net Protections

成果と今後の計画

次世代インフラに向けて共に歩む

Lumenの「アドバンスドマネージドサービス」により、ネットプロテクションズのプライベートクラウドは、データベースの信頼性を含めて24時間365日の稼働を実現しています。創業当初はシステムの再起動を余儀なくされるケースもあったと言いますが、Lumenをパートナーに選定してからは、冗長性を備えたシステム構成とするなど、サービスを確実に継続させるさまざまな手を打ち、極めて信頼性の高いシステムへと錬成されました。運用面をLumenに任せられるため、エンジニアをアプリケーション開発に注力させられます。インフラに強いエンジニアの採用と育成という課題もなくなり、未経験者の育成計画も立てやすくなりました。

今後は、最新のテクノロジーを取り入れた次世代インフラへの移行が課題になりそうです。データベースの増強や分散化だけでなく、コンテナサービスを利用してサーバを自在に上げ下げするような仕組みや、DRやBCPへのさらなる対応、さらには数年後に必要になると考えられる次世代のセキュリティにプロアクティブに対応するなど、多面的にインフラを進化させたい考えです。